

○勉強会（ワークショップ）の趣旨

- ・科学コミュニケーションと呼ばれているものは何なのか？
様々な角度からの話題提供と個人の問題意識をもとに（模造紙に）マッピングする。
- ・科学コミュニケーションと密接に関わりを持つはずのSTSとの関係や国際動向を踏まえ、我が国における科学コミュニケーションとは何かを考える。

○プログラム

13:15～14:45 話題提供（総合司会：東島仁 大阪大学）

各10分の話提供+3分の質疑応答：

- 1) 平川秀幸 大阪大学
- 2) 鈴木真理子 滋賀大学
- 3) 加納圭 京都大学
- 4) 田中幹人 早稲田大
- 5) 塩瀬隆之 京都大学

コメント（15分）小林傳司 大阪大学

14:45～15:00 休憩

15:00～17:00 ワークショップ

（進行役：塩瀬隆之、水町衣里 京都大学、記録：和田濱裕之 京都大学）